



4点 LDV



16点 LDV



遠距離 LDV

当社のレーザ振動計 (LDV) は、高精度かつユーザーフレンドリーな振動計測器です。これらは、振動変位や速度、加速度などの機械的および音響パラメータを高精度、非破壊かつ迅速に測定するために使用されます。

当社では、ファイバ型シングルポイント、マルチポイントおよびリモートのレーザ振動計システムを提供しています。フィールド・プログラマブル・ゲートアレイ (FPGA) プロセッサは、デジタル復調目的のために使用され、市販の主流 LVDS と比較して、当社の LVDS は、測定速度、精度および解像度を大幅に改善しています。

一般に、マルチユースのスキャンモード測定は、二次元モダールを得ることができます。しかし、定常振動を測定するためだけに使用することができ、一過性または振動結合が多い実用化においては、走査法を効果的に利用することができません。

振動測定に関する長年の研究に基づいて、当社の新しいマルチポイント LDV は 16 点まで同期することができます。この特許技術は、光計測の分野で画期的な製品です。

リモート振動測定に関しては、当社は、シングルポイントで工業用振動測定システムの 300 メートルまでの距離を測定するために導入し、それは安定性と信頼性の高いターゲティングを達成するための LCD スクリーンを通して見える同軸出力を必要とすることなく、固有のターゲット技術を使用し、ユーザーが常に自分自身の正規のキャリブレーションを行う高精度照準を維持することができます。

主な特長

- 振動の過渡または定常状態の 16 ポイントまで測定
- AOM により生成されたマルチビームアレイ
- デジタル復調のフィールドプログラマブルゲートアレイ (FPGA) プロセッサ
- まったく新しいレーザ照準技術

主な仕様

- レーザ: 波長 632.8nm/1550nm
- 周波数範囲: 最大 5 MHz (1 チャンネル)、250 kHz (マルチチャンネル)
- 変位測定分解能: 5 pm
- レーザスポットサイズ: <math>< 10 \mu\text{m}</math> 固定焦点レンズ付き
- 信号出力インターフェイス: USB3.0
- ファイバ: PM ファイバステンレス鋼保護機能付
- ソフトウェア: Windows インターフェイス
- 表示信号: 時間と周波数ドメイン構成の保存データ

アプリケーション

- 航空宇宙
- 自動車
- ハード・ディスクドライブ診断
- マイクロ・ナノ構造解析
- 土木構造解析
- 医療・ヘルスケア
- 製造業の QC